

ご家庭で使わなくなったピジョンの哺乳器※¹を資源リサイクルする実証実験 2023年3月17日から回収ボックスの設置をアカチャンホンポ全店に拡大

ピジョン株式会社（本社：東京、社長：北澤 憲政）と株式会社赤ちゃん本舗（本社：大阪市中央区）は、プラスチックなどの資源の循環利用を目的とし、関東エリアのアカチャンホンポ 10 店舗において、ご家庭で使わなくなったピジョンの哺乳器の回収ボックスを設置し、資源リサイクルする実証実験を 2022 年 8 月 25 日（木）から開始しております。この度、哺乳器の回収ボックスの設置をアカチャンホンポ全国 124 店舗に 2023 年 3 月 17 日（金）から拡大することをお知らせいたします。

【本実証実験の背景】

日本国内のシェアが 85.3%※²を誇る当社の哺乳器は、プラスチック製と耐熱ガラス製の 2 種類があります。プラスチック製の哺乳びんにおいては、プラスチックを細かく素材別に分別し、回収する仕組みが普及していないこと、また耐熱ガラス製の哺乳びんは特殊なガラスのため、一般的に「資源ごみ」ではなく「不燃ごみ」として扱われることから、哺乳器においてはリサイクルが進んでいないのが現状でした。

【実証実験の概要と進捗状況】

上記の背景を踏まえ、当社では、赤ちゃん本舗とプラスチックのリサイクルのトータルプロデュースを主に行う株式会社パンテックと共働し、使用済み哺乳器の製品回収と資源リサイクルに取り組む実証実験を開始しています。お客様によってアカチャンホンポの対象店舗に持ち込まれた哺乳器は、当社が回収し、素材ごとに分別を行い、リサイクル工場へ発送します。その後、リサイクル工場では、粉碎～再生原料化され、プラスチックはプラント、パレット、食品・薬品工場ラインの配管などに、ガラスは路盤材などを製造するための原料の一部に、生まれ変わります。

本実験は、関東エリアのアカチャンホンポ 10 店舗で開始し、2022 年 8 月 25 日～2023 年 2 月末までに、プラスチック製哺乳びん 926 本、ガラス製哺乳びん 956 本、乳首 2,358 個、その他パーツを含め合計で 7,437 個を回収しました。これらの回収した耐熱ガラス製の哺乳びんにおいては、一部を原料として使用し、新たな哺乳びんとして生まれ変わらせる「循環型ものづくり」の取り組みも、2023 年 3 月頃より開始していきます。

役目を終えた哺乳びんたちを回収して、再資源化して別の製品に生まれ変わらせます。

- 1 使わなくなった哺乳びんを BOX までお持ちください
お客様
- 2 お持ちいただいた哺乳びんをリサイクル BOX で回収します
アカチャンホンポ ピジョン
- 3 回収した哺乳びんを分別、洗浄し再資源化します
パンテック
- 4 別の製品の原料の一部として使われます
各種メーカー

※オリジナル記念フォトフレームをダウンロードできます！
 3つのデザインから選べます！
 ※回収 BOX に記載の2次元コードからアクセスできます

【アカチャンホンポ全店での回収ボックス設置の概要】

- ・回収対象製品は、当社のプラスチック製哺乳びん・耐熱ガラス製哺乳びん、乳首、フード、キャップです（ピジョン製品以外は対象外です）。
- ・アカチャンホンポ全国 124 店舗における回収ボックスの設置は、2023 年 3 月 17 日（金）です。
- ・対象商品をお持ちいただいたお客様は、店頭回収ボックスに記載の 2 次元コードから「記念フォトフレーム」をダウンロードいただけます。

当社では、明日生まれる赤ちゃんの未来にも豊かな地球を残すため、循環型社会の実現を目指し、哺乳器の回収と資源リサイクルの検証を進めてまいります。

※¹ 哺乳器：哺乳びん（容器）+ 乳首 + フード・キャップで構成された 1 つの製品。
 ※² ピジョン調べ（2022 年 インテージ POS 全国ベビーショップ・ドラッグストア合算拡大推計値による）

【ご参考】

環境ビジョン「Pigeon Green Action Plan」

明日生まれる赤ちゃんの未来にも豊かな地球を残すため「Pigeon Green Action Plan」を2023年2月14日に発表いたしました。「Pigeon Green Action Plan」では、ピジョングループが事業活動を行ううえで特に関連性が高い気候変動問題、プラスチック問題、生物多様性毀損の解決にフォーカスし、「脱炭素社会」、「循環型社会」そして「自然共生社会」の実現を目指した中長期的な目標を設定することで、環境負荷軽減に取り組みます。

2023年2月14日（火）配信リリース：環境ビジョン「Pigeon Green Action Plan」策定

https://www.pigeon.co.jp/news/files/pdf/20230214_7_JP.pdf